

吉見町立東第一小学校 5月号



東一だより



とういちくん

現在のホームページ
QRコード

一人一人が輝き、笑顔と希望のあふれる学校
～3合い「認め合い・助け合い・高め合い」をとおして～

令和8年4月24日発行

あいさつ・ありがとう・あとしまつ・あんしょう・あんぜん ～5つの「あ」の推進～

校長 前田 由美子

校庭の木々も芽吹き、新緑の美しい季節となりました。保護者、地域の皆様には、日ごろより本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。先日の授業参観・懇談会にはたくさんの保護者の皆様にご出席をいただきありがとうございました。また、各学級のPTAの役員に選出され、ご協力をいただく皆様には心より感謝申し上げます。

さて、新学期が始まり3週間が経ちました。どの学年も新しい環境に少しずつ慣れてきた様子が見られます。また、登校時には元気なあいさつの声がたくさん聞こえ、教室や校庭では友達と元気に活動する姿がみられます。一方、4月は子供たちにとって緊張の続く時期でもあります。新しい環境の中で「がんばろう」と気を張って過ごしてきた分、知らず知らずのうちに疲れがたまりやすい頃でもあります。ご家庭では、お子さんの小さながんばりやできたことに目を向け、温かい言葉をかけていただければと思います。それが子供たちの安心感につながり、次への意欲を育てていきます。

間もなく大型連休を迎えます。楽しい予定を立てているご家庭も多いことと思いますが、生活リズムを大きく崩さないことが、連休明けの学校生活を安定させる上で大切です。また、外出時の交通安全やけが・事故の防止についても、今一度お子さんとご確認ください。

さて、標題にもありますように本校では今年度も「あいさつ」「ありがとう」「あとしまつ」「あんしょう」「あんぜん」の5つの「あ」の取り組みを推進してまいります。

5つの「あ」の一つ目は「あいさつ」です。あいさつは、人と人をつなぐ架け橋です。あいさつで会話が始まり、そこからコミュニケーションが深まっていきます。また、あいさつは、社会生活を送る上で、必ず身につけておかなければならないことです。「おはようございます」や「こんにちは」が自然とでてくるようになってほしいと思います。

二つ目は、「ありがとう」ですが、これは言うまでもなく何かしてもらったとき、自然に「ありがとう」という感謝の言葉が出てくるような、そんな人になって欲しいという願いが込められています。

三つ目の「あとしまつ」は、自分の持ち物や学校の用具などのあとしまつが、しっかりとできるようになる。学校の道具などを使ったら元の場所にもどしあとから使う人が困らないようにしておく。思いやりの心の涵養にもつながります。また、後片付けが上手にできるようになると、見通しをつける力が育ちます。その力が育つと、翌日の学校の用意がしっかりとできるようになり、それが計画的な勉強につながり、学力の向上に結びつきます。

四つ目は「あんしょう」です。暗唱の効果としては、記憶力がよくなる。語彙が豊かになる。日本語のリズムや表現の素晴らしさを感じ取れる。集中力がつく。創造力、創作力が高まるなどがあげられます。

最後五つ目は「あんぜん」ですが、生活のすべてにおいて安全に心がける指導をしていますが、何と言っても交通事故の防止を最重点に取り組んでいきたいと思っています。※交通安全5つの約束 「もしかして・とまる・みる・まつ・たしかめる」

明るく元気な「あいさつ」、「ありがとう」の感謝の気持ち、片づけ上手の「後始末」、名文の「暗唱」、交通事故などに気をつける「安全」。この5つの「あ」の取り組みを続けてまいりますので、ご家庭でも5つの「あ」が実行できているかどうか、折に触れてお話をさせていただきますようお願いいたします。

4月8日 入学式



4月10日 避難訓練



4月17日 1年生を迎える会

